



# なかまの木通信 春号

保育園の活動を地域に発信する情報紙

平成 29 年 3 月吉日

なかまちっこ園

なかまっちこじゃんぷ園

なかまっちこゆめ園 発行



遊歩道の木蓮のつぼみも咲き乱れ、いよいよ待ちわびた春の季節の到来です。

日頃より、地域の皆さまには、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

おかげさまで、3月11日には、なかまちっこ園、じゃんぷ園より20名の子ども達が卒園していきました。

それぞれの小学校に入学しますが、これからも、地域の皆さまに温かく見守っていただけたら幸いです。

今年度より、「なかまの木通信」で、園での活動や地域の皆さまにもご参加いただける講座やイベントをお知らせし、これまで以上に温かく園の子ども達を見守っていただけたらと願っております。

これからも変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 公開講座のお知らせ

テーマ「子どもの主体性を育てるための環境作り」

\*日時：4月2日 10時～11時30分 なかまっちこじゃんぷ園にて (tel.045-479-6503)

\*講師：井上 寿 先生 (一級建築士 こども環境アドバイザー)

### 遊びの中で子どもは何を学んでいる？

子ども達はまるで若葉マークのドライバーのようです。経験の少なさゆえ、おぼつかない頼りのなさ、危なっかしさ、要領の悪さ、感の無さ…若葉マークのドライバーが恐怖のあまり運転することをやめてしまったら、運転がうまくなることはあり得ません。たくさんの恐怖や、ヒヤリハットを経てこそ運転がうまくなり道路を覚えていくことが出来るのです。同じく子ども達も、危なっかしいことこの上なく、まどろっこしいことこの上ないよう見えますが、その経験こそが彼らの身となり肉となるのです。

### 子どもの学びのために大人は何をすればよいのか？

そのおぼつかなさゆえに、いろいろなことを教えたいのが大人の思い。それにより、何でも教えてもらうことに身をゆだねる子ども(未来の大人)を作ってしまうかも…私たちが願っているのは、そんな子どもを作る事でしょうか？自分の中にしっかり羅針盤をもち、自分なりの正解・不正解を持ち、それが社会で通用するものになることが願いではないでしょうか？

### 遊びこそ子どもの学び！ 遊びこめる環境作りとは？

自分で経験し考えること、大人ならば仕事ですが、学齢期前の子ども達にとっては遊ぶに勝る宝庫はありません!! じっくり考えたり、人と共感したり、けんかしたり、発見したり、驚いたり、感触を知ったり、痛さや、喜びや、辛さや、我慢、嬉しさ、達成感…これらは自分で感じる以外になく、人に教えられて分かっている事ではないのです。

という事で今回は、子どもの環境づくりの先生に講演をしていただくことにいたしました。先生には、職員もいろいろご指南いただいています。是非、皆様にも聞いていただきたく、ご参加いただければと思いますので、ご都合の調整をよろしくお願いいたします。(代表 小川 和代)

## 一時保育について



- お仕事（就労、就学、職業訓練、就活など）や、病気、ケガ、またはご家族の介護のため、冠婚葬祭への出席などにより、ご家庭での保育ができないときに、保育園でお子さんをお預かりする「一時保育」が利用出来ます。
- 介護疲れ解消（リフレッシュ）を図るためにも利用することができます。
- 保育の対象は8か月以上5歳児までのお子さまです。
- 「一時保育」を利用するには、まず「一時保育の利用登録」が必要です。
- 今年度の一時保育の利用は、新クラスが落ち着き始める5月から開始いたします。
- 4月の下記の日程で、「一時保育登録会」を行いますので、ご予約の上お越しください。

### 一時保育登録会

\*4月13日（木）10時より なかまちっこゆめ園

\*お子さん連れでお越しください。

- 問い合わせ先：なかまちっこゆめ園 TEL 045-941-4366 担当まで  
上記の日程でご都合つかない方は、個別に対応可能ですのでご連絡ください。

## 保育園の給食人気メニューのご紹介

### 納豆あえ

ほうれん草を茹で、細かく刻み、ひき割り納豆と和え、めんつゆでつけします。温かいご飯に混ぜて頂くと、幼児から大人まで食べられる栄養満点の一品です！

幼児一人分の材料 ほうれん草 25g  
引き割り納豆 20g

### たらこ白滝

白滝一袋をキッチンばさみで食べやすい大きさに切り、サラダ油をひいたフライパンでたらこ二腹の身をほぐして炒め合わせます。味付けは、たらこの塩気だけでOKです。

幼児一人分の材料 白滝 20g  
たらこ 15g

